

なかやま

議会だより

 No.10

July 2019

発行日：令和元年7月15日

発行：中山町議会



JAやまがた広域すもも部会 部会長
今田 才和さん(柳沢地区)

町を代表するフルーツ すもも

山形県は、すもも（プラム）の生産量全国第4位。そのうち30%を中山町が生産しています。町の西部を中心に、すもも生産地として高い評価を得ています。

7月から「すもも」は最盛期を迎えます。「大石早生」「ソルダム」などのほか、10種類ほどのすももを生産。写真は「秋姫」という品種で、9月中旬が収穫期になります。



すももをモチーフにした「すもものしずくちゃん」は子どもたちに大人気



目次

6月定例会

- 一般会計補正予算トピックス 2・3
- その議案に私は賛成、私は反対 4
- ここが聞きたい（一般質問） 5～11

- 議会活動報告 12～14
- 議会あれこれQ&A 15
- 広報モニターの声・イベント情報 16
- なかやま大好き！まち・ひとインタビュー 17
- なかやま 芸術文化探訪記 18

4 念願の向新田地区コミセン建設へ

まちづくり推進事業

今年度のコミュニティ助成事業（⇒関連記事P15）の採択により、向新田町内会に対してコミュニティセンター建設費1070万円が助成されることになりました。中山町単独の補助金243万円、向新田地区負担金668万円（うち500万円は借入金）を含み、建設費の総額は1982万円にのぼるものです。

また、達磨寺・向新田協議会に対し、備品用具費（テントやテーブルの購入費）として250万円が助成されることになりました。



新築に向けて解体が進む向新田公民館
(令和元年6月14日撮影)

5 幼児教育・保育無償化進む

子ども・子育て支援事業

今年、10月から施行される幼児教育・保育無償化に伴い、システム改修委託料として770万円、職員手当等として110万円、その他消耗品費等4万円で、総額884万円（うち861万円が国庫補助金）を補正するものです。



子育て家庭を支援

それ以外 話し合われたこと

今般の補正予算を審議する上で、内容を精査するため、5月23日、町議会全員協議会（⇒関連記事P15）が開かれました。

初めに、一般会計は各課ごとに担当者から説明があり、その後、特別会計、条例、その他の件と全部で28の案件について説明・報告を受け、各議員からは、52件にもおよぶ活発な質疑がなされました。

トピックス①～⑤以外での主なものとして、

- なかやま西部工業団地 完全売却へ加速
- 住宅リフォーム等補助金が交付金額減額により減額されたこと
- 中山町地区計画案の作成手続きに関する条例の一部を改正する件について
- 橋梁長寿命化修繕計画について
- 市町村総合交付金を減額し、新たに「いきいき雪国やまがた推進交付金」が創設されたこと
- 予防接種法の改正により、風しん抗体保有率が低い世代の男性に対する抗体検査と予防接種に要する経費を増額することなどが、話し合われました。

令和元年 中山町議会 6月定例会日程表

期日	会議	備考
6月5日(水)	本会議 (特別委員会)	一般質問 議第28号～29号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決 柏倉家住宅保存・利活用特別委員会
6月6日(木)	休会	議案調査
6月7日(金)	本会議 (全員協議会)	議第30号～36号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決 報告事項

令和元年度一般会計補正予算(第1号)

6月定例会で第1回目の予算の見直しを行いました。その結果、歳入歳出予算にそれぞれ7278万6000円を増額し、総額で58億3078万6000円とするものです。見直しの主な内容は次のとおりです。

1 消費税引き上げの下支えになるか

プレミアム付商品券事業

国の政策により、産業振興課と健康福祉課が連携し、今年10月の消費税引き上げに伴う影響緩和と地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者および3歳未満の子ども（令和元年9月30日までに出生した子）がいる世帯向けに、総額3615万円分のプレミアム付商品券の発行・販売を行うものです。

この事業に関する職員手当、臨時職員雇上賃金、事業費総額1339万円を補正するものです。



2 楡の大イチョウを町指定天然記念物に

文化財保護経費

町の木である「いちょう」の象徴として、楡の大イチョウが中山町指定文化財（天然記念物）として指定されました。樹齢は推定500年以上、幹回り7.2メートル、高さは約25メートルと山形県内でも4番目の大きさを誇ります。この指定に伴い、周辺の刈払いや枯枝処理業務委託、説明看板の設置を行うため69万円を補正するものです。

また、この大イチョウは、町名の由来となっている中山氏の居城「長崎楡」本丸内の庭前にあったといわれ、それに関連し、山口県にお住いの中山光哉氏（中山氏子孫第14代）から、当家に代々伝わる鑿兜よろいのかぶとの寄贈の申し出があり、その現地調査費用30万円を補正するものです。



町文化財の指定を受け、周辺の整備が進む大イチョウ

3 渚ノ上地内土地開発に関連し遺跡試掘調査

文化財保護経費

中山町土地開発公社から渚ノ上地内の宅地開発計画が示されました。しかし、この区域には、平安時代の集落跡の遺跡があるとされており、開発事業について、県教育委員会に埋蔵文化財の状況を報告する必要があることから、試掘調査費用65万円を補正するものです。



開発のため試掘調査が予定されているドラッグストア周辺

一般質問

一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかを議員がチェックするものです。
質問方法は、効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に沿って質問します。中山町議会では、質問時間は答弁と合わせて40分以内としています。

6人の議員が一般質問

6月定例会では、6人の議員が9件の一般質問を行い、将来の町政について活発な議論を展開しました。

質問者(発言順)

堀川 政美 議員 (6ページ)

- LED導入で町財政の健全化を図れ
- JR長崎駅の移転で町のにぎわいづくり

鎌上 徹 議員 (7ページ)

- ふるさと納税2億円 本当に大丈夫か

佐東 幸治 議員 (8ページ)

- 「〇っと」はどうするの
- スポーツ振興策に中山方式を

佐竹 英規 議員 (9ページ)

- 旧柏倉家住宅が国の重要文化財に
- 認定農業者を増やす対策は

西塔いく子 議員 (10ページ)

- 「優良田園住宅」の建設支援はできないか

須貝 勝司 議員 (11ページ)

- 人口減少対策の具体案は

ここが聞きたい!

町政を問う

その議案に私は賛成、私は反対

6月定例会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊕欠席 ⊖退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		西塔いく子	佐東 貞美	堀川 政美	須貝 勝司	欠員	鎌上 徹	佐東 幸治	村山 隆	佐竹 英規	
議第28号	中山町町税条例等の一部を改正する条例の設定についての専決処分の承認について 地方税法等の一部改正に伴い、急きょ施行を必要としたため、規定により専決処分したので、承認を求めるため提案するものである	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
29号	中山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について 地方税法等の一部改正に伴い、急きょ施行を必要としたため、規定により専決処分したので、承認を求めるため提案するものである	●	○	○	○	-	○	○	○	○	*
30号	令和元年度中山町一般会計補正予算(第1号)について 第1条 中山町一般会計予算における会計年度の名称について、改元日以降は、当年度全体を通じて「令和元年度」とし、平成31年度中山町一般会計補正予算全体における元号の表示を「令和」に統一する 第2条 歳入歳出予算それぞれ7278万6000円増額し、歳入歳出予算総額を58億3078万6000円とする	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
31号	令和元年度中山町介護保険特別会計補正予算(第1号)について 第1条 中山町介護保険特別会計補正予算における会計年度の名称について、改元日以降は、当年度全体を通じて「令和元年度」とし、平成31年度中山町介護保険特別会計予算全体における元号の表示を「令和」に統一する 第2条 歳入歳出予算それぞれ66万円増額し、歳入歳出予算総額を12億5430万5000円とする	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
32号	中山町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 所得段階が第1段階から第3段階までの第一号被保険者の保険料の軽減割合を拡大するため提案するものである	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
33号	中山町森林環境譲与税基金条例の設定について 森林環境譲与税の創設により、基金を設置して財源を適正に管理・運用するため提案するものである	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
34号	中山町地区計画等の案の作成手続に関する条例の一部を改正する条例の制定について 区域の特性に応じた「きめ細やかなまちづくり」推進のため、住民又は利害関係人が地区計画等に関する都市計画の決定もしくは変更又は地区計画等の案の内容となるべき事項を町に申し出ることができるようにする必要があることから提案するものである	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
35号	令和元年度中山町デジタル防災行政無線(同報系)整備工事請負契約の締結について(⇒関連記事P15) 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、提案するものである	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
36号	令和元年度ひまわり温泉ゆ・ら・ら改修工事請負契約の締結について 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、提案するものである	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*

※注：議長は採決に加わりません。 ※議席番号5番は欠員となります。

請願と陳情(要望)

6月定例会では、次の2件の陳情が出されました。

陳情

辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転の国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書採択を求める陳情
陳情者：「新しい提案」実行委員会 代表 安里 長従

陳情

辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転の国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書採択を求める陳情
陳情者：全国青年司法書士協議会 会長 半田 久之



ほりかわ まさみ 議員

LED導入で町財政の健全化を図れ

問 LEDの町公共施設への導入で経費節減を考えているのか。

町長 電気料金等で経費節減効果があると認識している。各施設の条件にもよるが、導入に必要な工事などの初期費用、施設の耐用年数等についても十分検討する。

問 現在の町公共施設への導入状況は。

町長 学校給食センター、ほんわ館をはじめ、近年に建設された施設や、現在建設中の

公営住宅はLED照明を使用している。また、中山中学校についても多くの箇所に採用している。

問 公共施設へ導入すると、どのくらいの経費が節減できるか認識しているのか。

町長 特段の調査はしていない。しかし、全町に設置した防犯灯の実績では、電気料金が50%以上節約できたことを確認している。



LED導入で明るく節約（保健福祉センター）

問 今後の導入計画はどうなっているのか。

町長 今後予定している、公共施設等の個別施設計画策定の際に検討していく。

問 「照明の2020年問題」をどう考えているのか。

総合政策課長 問題の内容を調べ、実態に合わせて前向きに対応していく。

※照明の2020年問題とは、国際条約である「水俣条約」により、2020年以降、水銀を使った製品の製造・輸入・輸出などが大幅に規制される。これを受け、各メーカーが蛍光灯や水銀ランプなどの生産を終了していくこと。

JR長崎駅の移転で町のにぎわいづくり



ここに、仮称「なかやまゆ・ら・ら駅」があったら

問 将来の構想であるコンパクトシティの成功に結びつけるために、先取りしてJR駅舎を「ゆ・ら・ら」敷地内に移転し、駅を拠点に「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」「旧柏倉家住宅」「芋煮会」「高取山」など、点と点を結んだ観光コースなどをつくり、シャトルバスを運行して、町のにぎわいづくりができないか。

町長 羽前長崎駅については、町の立地適正化計画において、町内の公共交通乗継拠点として整備するとともに、都市機能誘導区域内への役場移転整備とあわせて、町民がより利用しやすい位置へ駅

舎の移転を検討することとしている。

最後に一言 現在は無理だとしても、2020年に策定する「第6次中山町総合計画」では、人口減少が進む中、町民が住みやすい町になるよう、前向きに検討されることを期待したい。

ふるさと納税2億円 本当に大丈夫か

問 どのような体制、対策を取っていくのか。

町長 ふるさと納税の取り扱いサイトをあらたに2つ増やし、返礼品を充実させ、新たに企業版ふるさと納税を推し進めていく。

問 一昨年は1億7000万円、昨年は6900万円の実績であったが、減少額の分析と対策はどうなっているのか。

総合政策課長 ポータルサイトを増やし、地場産品の返礼品を充実させ

ることによって目標達成に向け努力していく。

問 企業版ふるさと納税も2080万円を目標にしているが、集まらなかったときの予算措置は。

総合政策課長 企業版ふるさと納税は、使用道が決まっているので、集まらなかった場合は一般財源で補填する。

問 旧柏倉家住宅の保存等については、一般財源に負担をかけるように、積み立てた基金で賄うべきでは。

町長 町で設定している、ふるさと寄附金の充当については、使い方の中に「歴史的建造物の保存と利活用のために」という目的も入れている。これを使いながら、国・県支出金、企業版ふるさと納税、

地方創生応援税制
企業版ふるさと納税

法人関係税が今までの2倍軽減されます

- 地方公共団体が行う地方創生プロジェクトに対し寄附をした企業に、寄附額の3割に相当する税額控除の優遇を享受できる。
- 税負担の軽減効果が従来の2倍（約6割）になり、実質的な企業負担が約4割に。
- 10万円以上の寄附が対象。

詳しくは「企業版ふるさと納税」ポスター 内閣府

国の企業版ふるさと納税ポスター

町長 基金積立割合は、事業収入などとあわせて推進していきたい。

問 2億円の寄附が集まれば1億円近くの基金積立ができる。町民の要望に応え、実現するための事業にもっと使うことができるのではないかと思うが、これからの4年間、基金の使い道をどのように考えているのか。

寄附金額の46%であった。寄附者の指定した事業の一般財源に振り分けて使用している。これからも寄附をしていただけるように努力したい。



国の方針で左右される、ふるさと納税 大丈夫？



佐東 幸治 議員

「〇っと」はどうするの

問 現在、「情報・物産館〇っと」は休館しており、日常的に何の利活用もしていない。「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」の入口にありながらもつたないという意見が多く、今後どのような利活用を考えているのか、その方向性は。

町長 現在、指定管理者である中山町振興公社が、「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」で販売する農産物の管理などを行う施設として利用し、建物や駐車場の保守管理を行っている。今後は来年度に向け

て、その施設の使命・役割について再度検討していきたい。
問 建物の活用として、「あずまや」などへの改築
② 他の利用者・業者・団体を公募しての活用
③ なかやま健康くらぶの活動拠点など、サロン機能を有する憩いの場としての活用
など挙げられるが、どのように考えているのか。



利活用が待たれる「〇っと」 現在休館中

問 いまだにネット上に「〇っと」のサイトがあり、地元特産物の取り扱いなどを行っているが、対応しているのか。
産業振興課長 直ちに「〇っと」休館の案内を表示する。また、特産物の取り扱いは振興公社で対応している。

スポーツ振興策に中山方式を
問 体罰や暴力での指導・教育ではなく、それに替わる方法の議論を深める必要性があるのではないか。

教育長 学校教育の中で、教員と児童生徒が適切な信頼関係を築き、規範意識や社会性の育成を図れるよう、適切に粘り強く指導していく。また、体罰と教育的な厳しさをはき違えないように、専門的な知識・指導方法などを修得できるように、研修の場を支援していく。



スポーツは地域が支える時代に

問 現在でも、学校長が認めれば、学校部活動に外部指導者を導入することは可能であるが、教育委員会で、その導入規定を設けてはどうか。

教育長 町では国や県の条件に合う部活動指導員を1名配置している。今後、国や県の方針に従いながら、部活動指導員の増員も含めて、外部指導者の活用を検討していく。

また、令和2年度に中山町スポーツ推進計画の評価・見直しを行う予定である。その中で、部活動を含めたスポーツ振興策を検討する。

問 増えない原因は。

町長 担い手の高齢化によるものと思われる。

問 増やすための方策は。

町長 若手農業者への周知広報を徹底し、町の補助事業について農業者の意見を聞きながら、よりニーズのある補助事業の確立や事業再編を検討し、認定農業者の増加を図っていく。

※認定農業者制度とは、農業経営基盤強化促進法に基づき、農業者が5年後の経営改善目標を記載した計画を作成し、農業経営基盤の強化に関する基本的な構想に照らし合わせて、市町村が認定する制度のこと。

問 認定農業者に対する主な支援措置は。

町長 農地の集積・集約化の促進や経営所得安定対策、低利融資、税制特例等の支援を受けられるようになっていく。

問 当町における近年の認定農業者数は。

町長 40人台で推移している。



がんばれ認定農業者 (⇒関連記事P17)

旧柏倉家住宅が 国の重要文化財に

問 一般公開に向けて案内看板等の設置・整備を進めては。

町長 地方創生推進交付金を活用した事業として計画しており、情報発信や町内の周遊ルートの設定等とあわせて検討を進めていく。



「公」の看板はこれ1つ

問 町外の方が足を運びやすくするために、誘導表示板を県野球場と西部工業団地との国道458号丁字路に設置してはどうか。

町長 当町の関係人口・交流人口につながるよう検討していく。



このままで読めますか

問 古くなった標語看板や標識看板は交換してはどうか。

町長 経年劣化した看板の更新や、設置場所の見直しを行いながら適切な管理を行っていく。

認定農業者を増やす対策は

問 認定農業者を増やしていくべきだと思うがどうか。

町長 町の基幹産業である農業を維持発展さ

せていくために、国・県・町が連携し、**認定農業者制度**を推進して認定農業者数を増やしていくべきだと考えている。

議会活動報告

長年の懸案事項が解消（山形県営住宅用地売買契約成立）

土地開発公社理事会報告

5月31日、中山町土地開発公社の令和元年度第1回理事会が開催され、平成30年度事業報告および決算報告が行われました。

●『なかやま西部工業団地』販売進む

平成30年5月18日にリードテック株式会社と、平成30年12月9日に株式会社金子農産紙業社と、それぞれ賃貸契約を締結。販売は順調に進んでおり、今年は完売に向けてさらに積極的な企業訪問などを行っていきとの説明がありました。その後、4月19日に株式会社アドクリンとの分譲契約が無事終了し、今年中の着工との報告がありました。



順調に工事が進む中山町営住宅（旧山形県営住宅用地）

●『山形県営住宅用地』を町が買い取り、

中山町営住宅に

中山町との売買契約が完了。これにより、長年当公社が保持し、転売に苦慮していた山形県営住宅用地の業務が全て終了することになります。

国の重要文化財指定答申を受け、計画前進

柏倉家住宅保存・利活用特別委員会報告（委員長：佐東貞美）

6月5日、柏倉家住宅保存・利活用特別委員会が開催されました。その中で、これまでの町当局の取り組みの結果、「旧柏倉家住宅8棟」が、国の重要文化財（建造物）に指定される見込みになったとの報告がありました。

これにより、大規模な修理や修繕などを行う場合、国が2分の1、県が4分の1、町が4分の1の費用負担割合になります。町当局も、この「国指定」はこれからの柏倉家利活用計画のスタートと捉えており、今後、国・県と十分に協議し、保存・整備に向けた動きを加速させていく考えです。

各議員からは、整備計画についての進捗状況や「企業版ふるさと納税」を用いた整備手法についての質疑が行われました。今後は何よりも、**町民の望む保存・利活用のあり方**を委員会としても追求していきます。



旧柏倉九左衛門家住宅8棟

国の補助で水道管の耐震化が進む

最上川中部水道企業団議会報告

3月22日、企業団議会が開催され、平成30年度事業会計補正予算、令和元年度事業会計予算、消費税増税に対応するため条例の一部を改正する条例の制定についてなど、原案のとおり可決されました。

今年度事業会計予算の中で、これまでも水道管の耐震化を進めてきましたが、国の政策として、施工から40年経過した水道管耐震化工事費の3分の1が補助対象事業（5年間）となり、補助金対象となる管路を優先して進めてまいります。これにより、耐震化率は令和5年度で14.8%まで増加する計画となります。



災害に強い耐震管に交換工事中（北小路地区）

また、山形市議会議員選挙に伴い企業団議員の改選があり、6月12日に企業団議会臨時会が開催されました。審議の結果、議長に鍋倉竹志議員（山辺町）、副議長に佐東幸治議員（中山町）、企業団監査員に鈴木善太郎議員（山形市）が選任されました。

そのほか、調査派遣に関する決議が原案のとおり可決されました。

広報誌はこう作れ 議会報が読まれ、役立つことを学ぶ

議会広報常任委員会研修報告（委員長：村山 隆）

5月31日、山形国際交流プラザを会場に、議会広報サポーター芳野政明氏を講師に迎え、住民に読まれ、伝わる議会広報編集のポイントを学ぶ実務研修が開催されました。県内町村議会から130名が集まり、中山町議会広報委員5名も参加して研修しました。

●研修内容

1. 講話『効果ある議会だより』の編集

- 議会の焦点、行政のいま、地域の課題などの概要と論点・争点が変わり、関心喚起につながる編集になっているか。
 - 議会の組織や機構、運営ルールなどの理解、議会用語など、住民との情報格差を埋めるきめ細やかな配慮のある編集になっているか。
- など、編集について、詳細にわたり具体的な指導を受けました。

2. 中山町など11町村議会広報誌のクリニック（なかやま議会だより 第8号）

- 表紙については、子どもたちの集中している真剣な表情が惹きつける。ただ、子どもの目線の先が何なのかあればもっと良い。
- 議員の「行政視察報告」「委員会報告」「全員協議会報告」など、各種の報告で住民との情報共有が適切です。

など、各ページにわたり指導を受けました。



読まれる広報誌を学ぶ



Q 「コミュニティ助成事業」とは何ですか？ (⇒関連記事P3)



A コミュニティ助成事業は、『宝くじ』の社会貢献広報事業として、集会施設の建設整備や地域活動に必要な備品整備、自主防災組織の育成事業等に対して助成を行い、地域コミュニティ活動の充実強化を図ることで、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものです。

ただし、財源に限りがあることから、申請したものが必ずしも助成されるものではありません。

問い合わせは、総務広報課地域情報グループになります。

Q 「町議会全員協議会」とは何ですか？ (⇒関連記事P3)

A 町政上の重要な問題について検討するために、「議員全員」が集まって開かれる会議のことです。

本会議と同じように議員全員で行いますが、法令に基づくものではないため、議案などの審議・審査は行わず、町長などの執行機関から説明を受けたり、各議員が意見を述べるなど、細部にわたって活発な話し合いが行われます。



Q 「デジタル防災行政無線」ができるとうなるの？ (⇒関連記事P4)

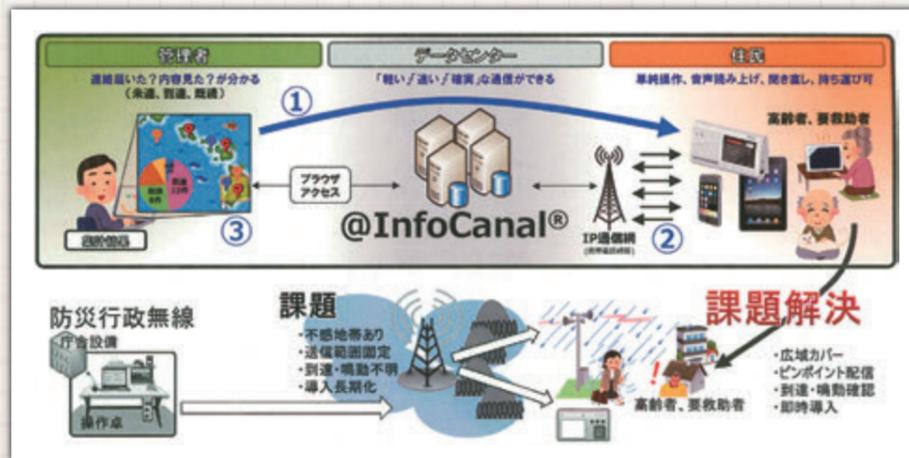


A 役場から町民の方々に、直接・同時に防災情報や行政情報を伝えることができます(下図参照)。

中山町では屋外拡声子局(屋外スピーカー)を町内20か所に設置し、また、屋内に設置する戸別受信機を区長・隣組長などに500個を無償貸与します。

スマホやタブレットでも、アプリをダウンロードすることで同様の情報を得ることができ、さらに、各種団体でイベントの運営や連絡網に使用できる機能もついています。

主に使用するスピーカーのイメージ▶



屋外拡声子局イメージ

実現へ向け 要望書を提出

令和2年度重要事業要望書

中山町と町議会は、令和2年度重要事業要望について取りまとめを行い、新規1件を含む、13件の要望書を7月に県に提出します。その中からピックアップしてご紹介いたします。

●旧柏倉家住宅保存・利活用への支援について

必要な財源の確保、管理体制への助言および支援など、保存・利活用について連携した取り組みの充実を要望します。

●山形県医療給付制度(子育て支援医療)の充実について

県による子育て支援医療給付制度として中学3年生までの医療費の無料化を要望します。

●保育所等の利用者負担軽減措置拡充について

①0~2歳児の保育料について、条件なく第2子の半額化・第3子以降の無料化を図ることを引き続き国に提案していただくよう要望します。

②県が実施している、届出保育施設等(認可外保育施設)に入所している児童に対する軽減措置である、多子世帯における保育料負担軽減事業の年齢制限の撤廃と補助基準額の拡大を要望します。

●中山公園(山形県野球場)の駐車場整備について **新規**

今後、同施設がさまざまなイベント会場として、将来にわたって来場者が快適に利用できるよう、同公園東側の隣接地(現況水田、約5.6ヘクタール)に駐車場の整備を要望します。



駐車場になったら便利(県野球場東側)

故 小関敏明 前町議会議員 叙勲で「旭日単光章」受章



平成31年2月16日にご逝去されました、前中山町議会議員の小関敏明氏が連続5期約20年の長きにわたり、地方自治の進展に多大な貢献をされた実績が認められ、旭日単光章を受章されました。

同氏は、中山町議会において、第18代議長、第23代議長、総務文教常任委員会委員長など、各委員会の委員を歴任し、中山町の福祉向上、円滑な議会運営などに大きな功績を残されました。

このたびの受章を賞賛いたしますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

みんなの議会 傍聴しませんか お気軽にお越しください。

次回の定例会は **8月22日(木)~30日(金)** の予定です。

お問い合わせ：中山町議会事務局 ☎023-662-4370



8条植えの大型田植え機

小松さん もち米、雪若丸、ひとめぼれ、つや姫、はえぬぎ、コシヒカリ、飼

水稻の種類は？

小松さん 24歳の時に父親が倒れ、それから専業農家になることを決心しました。33歳のときには自分の土地が1ha(100m×100m)、借地と合計で5haを耕作しており、また、さくらんぼなどの果樹栽培も行っていました。しかし、稲作と忙しい時期が重なるため、現在は稲作のみ30haを耕作しています。

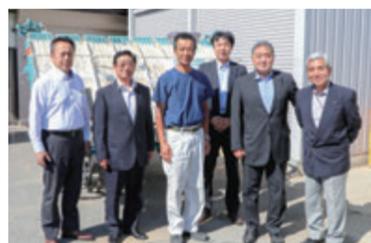


新築中のライスセンター

小松さん 災害も少なく、農業がやりやすい土

中山町で農業をやっているんですか？

中山町をどう思いますか？
小松さん 都市部ほどの騒がしさもなく、豪雪地帯というほどでもなく、生まれ育ったせいもありますが、穏やかで落ち着いた地域と感じます。ただ、町のにぎわいを考えると、若者が住みやすい町になればいいと思います。



小松さん、ありがとうございました。(令和元年6月12日)

地柄で、四季の自然を感じながら働くことができ、とても楽しく感じます。作物も稲作はもちろんのこと、果樹や野菜と何でも穫れて豊かな地域なので、これを次の世代につなげていきたいと思っています。

なかやまの四季を感じながら働くことが楽しい。

夢の実現に向けて「やりがい」がある

いつから専業農家に？

将来の夢は？

小松さん 現在、個人でライスセンターを新築しており、1日の刈取り量が増やせるため、将来は40〜50haに耕作地を拡大したいです。そうなる現在の家族

なかやま大好き!

No.5

まち・ひとインタビュー

「まち・ひとインタビュー」では、中山町が大好きで、町内で活躍する元気な「若者」にインタビュー。第5回は、小塩地区で稲作専業農家を営む小松宏さんです。

プロフィール



こまつ ひろし
小松 宏さん (55歳)
小塩地区出身
稲作専業農家

上山農業高校を卒業後、自動車会社勤務を経て、農業の後継ぎを決心する。現在は、母親、妻と3人で、大型農業機械を駆使しながら、30ha(東京ドーム約6個分)という大規模な稲作経営を行っている。

広報モニターの声

第9号から



- 表紙の「なかやまのフルーツ」と題したシリーズ化の発想と生産者の顔写真がよい。
- 町民と町政をつなぐ議員の皆さんが、元気で生き生きと活躍している様子が誌面から感じられます。
- 全体的に内容も構成もよくできていると思います。各議員の活動状況もよくわかりました。
- 大変読みやすく、わかりやすい。迫力ある次号を期待します。
- 一部の記事の活字が小さくて読みにくいところがありました。今後、検討願います。

今後も、読みやすくわかりやすい「議会だより」の作成に委員一同努めてまいります。ご意見、ご要望等ありましたら、どなたでもお気軽にご連絡ください。

モニター随時募集中

連絡先 TEL: 023-662-4370 FAX: 023-662-2538 Eメール: gikai@town.nakayama.yamagata.jp

2市2町 イベント情報

①とき ②ところ ③内容 ④問い合わせ

第57回山形花笠まつり
①令和元年8月5日(月)〜7日(水) 18:00〜21:30頃まで
②山形市十日町〜本町〜七日町通り
③東北四大祭りの一つです。
④山形県花笠協議会事務局 Tel.023-642-8753

第49回かみのやま温泉全国かかし祭
①令和元年9月14日(土)〜9月23日(月・祝)
②市民公園
③今年も市民公園(上市市役所東側)での開催。昔ながらのかかしのほか、世相を反映したかかしなどが並びます。
④上市市観光物産協会 Tel.023-672-0839

第40回山形大花火大会
①令和元年8月14日(水) 19:00〜21:00
②山形市須川河畔 反田橋付近
③約2万発の花火が打ち上げられます。
④山形大花火大会実行委員会 Tel.023-632-8665

第31回日本一の芋煮会フェスティバル
①令和元年9月15日(日)
②山形市馬見ヶ崎河川敷 双月橋付近
③直径6mの大鍋でつくる芋煮会です。
④日本一の芋煮会フェスティバル協議会事務局 Tel.023-622-0141

オクトーバーフェストin中山
①令和元年9月7日(土) 14:00〜
②ひまわり温泉ゆ・ら前 交流広場
③中山町の日本酒・ワインや、音楽を中心に楽しむイベントです。
④中山町観光協会事務局 Tel.023-662-2114

第12回元祖芋煮会in中山
①令和元年9月28日(土) 10:30〜
②最上川中山緑地(せせらぎ公園)
③芋煮会発祥の地である中山町の最上川河川敷で行われます。
④中山町観光協会事務局 Tel.023-662-2114

蔵王ペンション村オープンガーデン〜山の秋の庭
①令和元年9月29日(日)〜10月6日(日)
②蔵王ペンション村
③ペンション10軒の庭を無料公開します。
④ペンションステラ Tel.023-679-2320

第7回山形まるごとマラソン
①令和元年10月6日(日) 8:15〜11:45 (走るコースにより、スタート時間が異なります)
②山形市街地
③山形市の町並み、文化、人情をまるごと堪能いただくマラソン大会です。
④山形まるごとマラソン事務局 Tel.023-615-1182

第8回やまのべ「星ふるロード」マラソン大会〜汗と涙のファイナル(最終回)〜
①令和元年11月2日(土) 8:30スタート
②山辺町中央公園
③秋の大パノラマを楽しむマラソン大会。申込み締切りは9月16日(月)まで。
④やまのべ星ふるロードマラソン大会実行委員会 Tel.023-664-7263

なかやま 芸術文化 探訪記

連載シリーズ
②

— 第2回 —

中山町町民憲章の中から、「教養をたかめ スポーツにしたしみ 文化の町をつくりましょう」の一文をテーマに、中山町芸術文化協会の皆さまをご紹介します。名付けて「なかやま 芸術文化探訪記」。

全20団体のうち、第2回は合唱と写真の2団体をご紹介します。今回は、舞踊と華道の予定です。

合唱 中山町オリオンコール

毎週土曜日、午後1時から3時まで、中山町勤労文化センターで練習をしています。山形県女声コーラス大会、中山町小中合同音楽会、中山町芸文祭への参加や、ひまわり荘への交流慰問などの活動をしています。昨年は、創立30周年を記念したコンサートも開催しました。



オリオンコールという名前は、中山町出身の故 石井忠吉先生が「夜空に輝く星座のような美しいハーモニーをめざして」と名付けてくださいました。その石井先生の教え子である會田先生と佐藤先生から、やさしく、丁寧な指導を受け楽しく練習しています。お腹から大きな声を出して歌うことはとても気持ちがよく、健康でいられる秘訣だと思います。歌の好きな方の入団をお待ちしています。大歓迎です。

代表者：結城渥子 ゆうきあつこ 会員数：20名 問合せ：☎ 023 (662) 2465

写真 写真クラブ

私たち写真クラブは、芸文協発足の頃から活動を続けており、今年で52年目になります。主な活動は、中央公民館内での展示や、中山町芸文祭への参加などです。



会員それぞれが、風景、SL、催事、伝統芸能等、いろいろなテーマを持っ

て撮影し、写真展で発表したり、各種コンテストへ応募しています。中には入賞、入選を重ねる会員も多くおり、積極的に活動しています。

撮影では、町内外、県内外へと足を運び、精力的かつ連続的に写真に残しています。興味のある方は、ぜひ、私たちと美しい町や自然豊かな風景、伝統文化を、記憶と記録として写しましょう。



代表者：須貝勝美 すがいかつみ 会員数：4名 問合せ：☎ 023 (662) 3816

なかやま議会だより

No.10

発行日：令和元年7月15日

発行：中山町議会

〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地

TEL:023-662-4370 FAX:023-662-2538

E-mail:gikai@town.nakayama.yamagata.jp

印刷：大場印刷株式会社

議会広報常任委員会
委員長 村山 政隆
副委員長 堀川 政隆
委員 鎌上 英幸
委員 佐東 規治
委員 佐竹 規治

新元号が「令和」となるとなると、今で10回目の発行となり一区切りです。これからは皆さまのご意見をいただくながら、一人でも多くの方に読んでいただけるように、メンバー一同力を合わせて努めてまいります。(佐竹英規)

なかやま議会だよりは、今で10回目の発行となり一区切りです。これからは皆さまのご意見をいただくながら、一人でも多くの方に読んでいただけるように、メンバー一同力を合わせて努めてまいります。(佐竹英規)

編集後記